



2026年1月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年3月13日

上場会社名 株式会社 アルトナー
コード番号 2163 URL <https://www.artner.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 相三

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 張替 朋則

TEL 06-6445-7551

定時株主総会開催予定日 2026年4月23日

配当支払開始予定日

2026年4月24日

有価証券報告書提出予定日 2026年4月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年1月期の連結業績(2025年2月1日～2026年1月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年1月期	12,046		1,821		1,823		1,258	
2025年1月期								

(注) 包括利益 2026年1月期 1,279百万円 (%) 2025年1月期 百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年1月期	118.47		24.1	20.1	15.1
2025年1月期					

(参考) 持分法投資損益 2026年1月期 百万円 2025年1月期 百万円

(注) 2026年1月期より連結財務諸表を作成しているため、2025年1月期の数値及び対前期増減率は記載しておりません。また、自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて計算しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年1月期	9,058	5,223	57.7	491.56
2025年1月期				

(参考) 自己資本 2026年1月期 5,223百万円 2025年1月期 百万円

(注) 2026年1月期より連結財務諸表を作成しているため、2025年1月期の数値は記載しておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年1月期	1,415	1,389	110	4,725
2025年1月期				

(注) 2026年1月期より連結財務諸表を作成しているため、2025年1月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年1月期		40.00		42.00	82.00	871		
2026年1月期		42.00		42.00	84.00	892	70.9	17.1
2027年1月期(予想)		43.00		43.00	86.00		73.2	

(注) 2026年1月期より連結財務諸表を作成しているため、2025年1月期の配当性向(連結)及び純資産配当率(連結)は記載しておりません。

3. 2027年1月期の連結業績予想(2026年2月1日～2027年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,021	16.4	2,017	10.7	2,001	9.8	1,248	0.9	117.46

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2 社 (社名) 有限会社クリップソフト、除外 社 (社名)
株式会社情報技研

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年1月期	10,627,920 株	2025年1月期	10,627,920 株
期末自己株式数	2026年1月期	2,557 株	2025年1月期	2,514 株
期中平均株式数	2026年1月期	10,625,378 株	2025年1月期	10,625,442 株

(参考)個別業績の概要

2026年1月期の個別業績(2025年2月1日～2026年1月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年1月期	11,954	7.4	1,952	7.9	1,954	7.3	1,398	10.9
2025年1月期	11,125	10.0	1,810	18.9	1,821	18.9	1,260	19.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年1月期	131.61	
2025年1月期	118.64	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年1月期	8,505	5,213	61.3	490.70
2025年1月期	6,687	4,708	70.4	443.10

(参考) 自己資本 2026年1月期 5,213百万円 2025年1月期 4,708百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社Webサイト(<https://www.artner.co.jp/ir/>)に掲載いたします。また、当社は、2026年3月15日(日)に個人投資家向けに、2026年3月19日(木)にアナリスト・機関投資家向けに、事業・業績に関する説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料及び主な質疑応答は、開催後速やかに当社Webサイトで掲載する予定です。当日の詳細、参加方法等については、当社Webサイトをご確認ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(連結の範囲の変更に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

当社グループは、当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前連結会計年度及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心に懸念されておりましたが、顧客企業の研究開発は堅調に推移いたしました。当社グループは研究開発・設計開発領域への技術者の配属比率が高いため、前期に引き続き、自動車関連メーカー並びに半導体製造装置メーカーからの技術者要請が旺盛でした。

(技術者派遣事業)

技術者数が増加したことに加え、技術者ニーズの上昇基調を受けて稼働率が高水準で推移し、2025年入社の新卒技術者の配属が当初の予定より前倒しで進捗したことにより、稼働人員が増加しました。また、企業の賃上げ傾向、技術者不足により新卒技術者の初配属単価が上昇したことに加え、成長分野・高付加価値分野への戦略的配属により、技術者単価が上昇しました。

(請負・受託事業)

積極的な営業展開により、受注プロジェクトへの配属者数が増加したことに加え、顧客ニーズに応じて、技術者派遣から請負・受託へプロジェクト変更したことにより、売上高における構成比が上昇しました。

利益面においては、採用関連投資、IT・DX投資、研修設備投資等が発生したものの、売上高の伸長によりこれらの費用が吸収され、各利益が増加しました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は12,046,664千円、営業利益は1,821,714千円、経常利益は1,823,883千円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,258,741千円となりました。また、営業利益率は15.1%となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、9,058,062千円となりました。主な内訳は、現金及び預金4,728,888千円、売掛金1,789,787千円、のれん1,519,366千円であります。

当連結会計年度末における負債合計は、3,835,030千円となりました。主な内訳は、長期借入金928,028千円、役員退職慰労引当金545,600千円、未払金542,775千円であります。

当連結会計年度末における純資産合計は、5,223,031千円となりました。主な内訳は、資本金238,284千円、利益剰余金4,667,939千円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、4,725,285千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,415,192千円となりました。これは主に、法人税等の支払額637,723千円がありましたが、税金等調整前当期純利益1,820,591千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,389,104千円となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,315,518千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、110,221千円となりました。これは主に、配当金の支払額887,697千円がありましたが、長期借入れによる収入1,000,000千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

先行きについては、引き続き、国際情勢の不安定化により海外景気の下振れリスクがありますが、当社グループの戦略重点顧客である自動車関連メーカー、半導体製造装置メーカーは、政府の成長戦略における重点分野への積極的な投資により、開発スピードを高めていくことが期待されます。

このような市場環境を背景に、当社グループへの技術者要請は、引き続き、旺盛であると予測しております。この予測を踏まえ、個別指標については、技術者数が増加し、技術者単価は上昇傾向が継続し、稼働率及び労働工数が前年同期と同水準で推移することを想定しております。

これらを踏まえ、2027年1月期の連結業績見通しについては、売上高14,021百万円、営業利益2,017百万円、経常利益2,001百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,248百万円を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達のため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	当連結会計年度 (2026年1月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	4,728,888
売掛金	1,789,787
仕掛品	7,775
原材料及び貯蔵品	6,105
前払費用	73,320
その他	58,414
貸倒引当金	△9,687
流動資産合計	6,654,604
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物（純額）	55,128
機械装置及び運搬具（純額）	3,300
工具、器具及び備品（純額）	32,463
土地	2,940
有形固定資産合計	93,832
無形固定資産	
のれん	1,519,366
ソフトウェア	48,986
ソフトウェア仮勘定	72,600
その他	1,727
無形固定資産合計	1,642,680
投資その他の資産	
投資有価証券	61,621
繰延税金資産	473,152
敷金及び保証金	111,541
その他	20,629
投資その他の資産合計	666,945
固定資産合計	2,403,458
資産合計	9,058,062

(単位：千円)

		当連結会計年度 (2026年1月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金		108,742
未払金		542,775
未払費用		176,806
未払法人税等		316,162
未払消費税等		230,083
賞与引当金		269,433
その他		229,586
流動負債合計		1,873,590
固定負債		
長期借入金		928,028
役員退職慰労引当金		545,600
退職給付に係る負債		487,812
固定負債合計		1,961,440
負債合計		3,835,030
純資産の部		
株主資本		
資本金		238,284
資本剰余金		168,323
利益剰余金		4,667,939
自己株式		△1,048
株主資本合計		5,073,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		745
退職給付に係る調整累計額		148,787
その他の包括利益累計額合計		149,533
純資産合計		5,223,031
負債純資産合計		9,058,062

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
売上高	12,046,664
売上原価	7,473,158
売上総利益	4,573,506
販売費及び一般管理費	2,751,791
営業利益	1,821,714
営業外収益	
受取利息	215
受取配当金	80
受取手数料	548
研修教材料	651
保険配当金	1,805
未払配当金除斥益	1,702
その他	242
営業外収益合計	5,247
営業外費用	
支払利息	1,514
解約違約金	1,563
営業外費用合計	3,078
経常利益	1,823,883
特別利益	
投資有価証券売却益	371
特別利益合計	371
特別損失	
固定資産除却損	1,197
固定資産売却損	2,465
特別損失合計	3,662
税金等調整前当期純利益	1,820,591
法人税、住民税及び事業税	571,661
法人税等調整額	△9,811
法人税等合計	561,849
当期純利益	1,258,741
親会社株主に帰属する当期純利益	1,258,741

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
当期純利益	1,258,741
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△20
退職給付に係る調整額	21,106
その他の包括利益合計	21,085
包括利益	1,279,827
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	1,279,827

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	238,284	168,323	4,301,729	△965	4,707,371
当期変動額					
剰余金の配当			△892,532		△892,532
親会社株主に帰属する当期純利益			1,258,741		1,258,741
自己株式の取得				△82	△82
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	366,209	△82	366,126
当期末残高	238,284	168,323	4,667,939	△1,048	5,073,498

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	765	127,681	128,447	4,835,818
当期変動額				
剰余金の配当				△892,532
親会社株主に帰属する当期純利益				1,258,741
自己株式の取得				△82
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△20	21,106	21,085	21,085
当期変動額合計	△20	21,106	21,085	387,212
当期末残高	745	148,787	149,533	5,223,031

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	1,820,591
減価償却費	29,857
のれん償却額	8,237
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	702
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,154
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	750
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△45,003
受取利息及び受取配当金	△296
支払利息	1,514
固定資産除却損	1,197
固定資産売却損益 (△は益)	2,465
投資有価証券売却損益 (△は益)	△371
未収入金の増減額 (△は増加)	136
売上債権の増減額 (△は増加)	△121,646
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,137
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△23,506
未払金の増減額 (△は減少)	197,023
その他	176,950
小計	2,055,620
利息及び配当金の受取額	296
利息の支払額	△2,999
法人税等の支払額	△637,723
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,415,192
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△8,942
有形固定資産の売却による収入	4,454
無形固定資産の取得による支出	△78,079
敷金及び保証金の差入による支出	△1,719
敷金及び保証金の回収による収入	10,249
投資有価証券の売却による収入	477
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,315,518
その他	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,389,104
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,998
自己株式の取得による支出	△82
配当金の支払額	△887,697
財務活動によるキャッシュ・フロー	110,221
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	136,309
現金及び現金同等物の期首残高	4,588,976
現金及び現金同等物の期末残高	4,725,285

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の変更に関する注記)

当連結会計年度において、有限会社クリップソフト及び株式会社情報技研の全株式を取得し、連結の範囲に含めております。なお、有限会社クリップソフトは第4四半期連結会計期間より損益計算書を連結しておりますが、株式会社情報技研についてはみなし取得日を2025年12月31日としており、当連結会計年度は貸借対照表のみを連結しているため、同社の業績は含まれておりません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの報告セグメントは単一であるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
1株当たり純資産額	491.56円
1株当たり当期純利益	118.47円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2025年2月1日 至 2026年1月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,258,741
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,258,741
期中平均株式数 (株)	10,625,378

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2026年3月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。詳細につきましては、本日公表の「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご参照ください。